

第11回高校生アトライター大賞 日本語エッセイ部門 第一次選考通過作品

選考委員会は、9か国から応募された作品318編の中から、78編を第一次選考通過作品として選出しました。今後、第二次選考、最終選考を経て受賞作品を決定していきます。

2026年2月6日 筑波大学 高校生アトライター大賞選考委員会

The First Selection Stage Winners for the 11th Art Writer Award for High School Students, Essays in Japanese

The committee selected 78 essays as first-stage winners from 318 entries from 9 countries. The second and final selection stages will follow. **February 6, 2026 The Selection Committee of the Art Writer Award for High School Students (University of Tsukuba)**

著者名のアルファベット順 (Alphabetical order of authors' names)

高等学校名 (School)	国 (Country)	著者名 (Author)		題名 (Title)
関西学院高等部	Japan	阿部	千紘	いつも「楽観的な自分」でいれなくても
熊本県立第二高等学校	Japan	秋吉	姫依	音を描く
名古屋高等学校	Japan	荒井	源麻	山のあなたの空遠く
Trinity University of Asia High School	Philippines	Crisostomo	Misaki Merielle	永遠へ、そしてその先へ
宮城県立宮城野高等学校	Japan	出羽	七海	蟬の亡骸からみる作品の表現の模索
熊本県立第二高等学校	Japan	福島	咲来	価値観「芸術ってよくわかんない」ーその言葉の向こう側
茗溪学園高等学校	Japan	巖	梓銘	衝撃と学び
日本文化情報センター／ミンスク市立第25番高等学校	Belarus	Grineva	Ekaterina	糸で繋げる絵の命
愛知県立岩倉総合高等学校	Japan	林野	成美	夢と生きる
熊本県立第二高等学校	Japan	疋田	誉乃	油彩『流転』ー消えゆく瞬間に宿る永遠の美ー
埼玉県立不動岡高校高等学校	Japan	蛭田	優花	ひかりをきざむということ
埼玉県立不動岡高校高等学校	Japan	星野	真帆	死んでいるけれど生きているもの
金城学院高等学校	Japan	稲子	皓音	いのりと美術：『源氏物語絵巻』『百済観音像』
熊本県立第二高等学校	Japan	入江	かな	描くということ
市立札幌開成中等教育学校	Japan	岩瀬	茜	アートは爆発か、情熱か。
愛知県立岩倉総合高等学校	Japan	岩月	鈴留	美の対極の美
大阪府立港南造形高等学校	Japan	金田	愛未	人と人々を繋ぐアート
静岡県立清水南高等学校	Japan	勝間田	彩乃	輪郭
桜美林高等学校	Japan	河井	菜南子	思考の換気ー坐ることを拒まれてー
福井南高等学校	Japan	川崎	光音	写真の力ー人々にもたらすもの
大阪朝鮮中高級学校	Japan	金	志優	怒り≠暴力
静岡県立富士宮東高等学校	Japan	小林	茶実	自由という名の呪縛
新渡戸文化高等学校	Japan	小島	未想吏	アートと人、そして完成
関西学院高等部	Japan	黒澤	岳斗	固定概念の怖さ

関西学院高等部	Japan	日下部	隼太	0を1に。1を100に。
International School of Asia and the Pacific	Philippines	Laggui	Nerielyn	共有された瞬間における創造
熊本県立第二高等学校	Japan	圓山	晴花	意味を持つことで変化した鑑賞体験
新渡戸文化高等学校	Japan	鱒沢	桜太郎	アートにちょっと、あそびごころを。僕の「しりあがりことぶ記」
愛知県立半田高等学校	Japan	松田	紗弥	捨てられる物の声を聴く
三重県立伊勢高等学校	Japan	松岡	夏由	アートが人を動かす時
浜松学芸高等学校	Japan	松橋	汐里	美術と私の関係性
大阪府立工芸高等学校	Japan	光井	瞭太朗	Study:大阪関西国際芸術祭 2025から考える、ひらかれるべきアート
鹿児島県立松陽高等学校	Japan	溝上	かれん	創造の灯火
熊本県立第二高等学校	Japan	森	遼月	見えないものを描く画家への眼差し
新渡戸文化高等学校	Japan	永井	みのり	永遠の衝撃
開智望中等教育学校	Japan	内藤	乃彩	つながりを紡ぐ表現
東京大学教育学部附属中等教育学校	Japan	那花	樹里	「私が自画像からもらったもの」
東京大学教育学部附属中等教育学校	Japan	那花	悠里	1808年5月3日の明け方
浜松学芸高等学校	Japan	中川	みさき	タイトルが与える絵画への影響
茨城県立日立第一高等学校	Japan	中田	理奈	絵を描かない美術部員、絵筆の代わりにペンを執る。
千代田高等学校	Japan	野町	まりな	時代が変わっても変わらない、受け継がれていく、アートの本質
浜松学芸高等学校	Japan	野牧	纏	当たり前の美しさ
早稲田大学系属早稲田実業学校高等部	Japan	沼口	恵菜	輪郭を手放す
愛知県立天白高等学校	Japan	大林	小桃	「余白」を感じる
愛知県立岩倉総合高等学校	Japan	奥村	美諭	幻想と現実
トライ式高等学院 岡山キャンパス	Japan	太田	文	迷えるギリシャ神 ー不完全だから、美しいー
MOE Language Centre (Bishan)	Singapore	Peng	Jeen	意味を創造する意識
lycée ambohimananina	Madagascar	RATIANARIVELO	Ny Ando Fitahiana Brayan	言葉の背後には感情がある
浜松学芸高等学校	Japan	齋藤	奏音	言葉にならないものが、色になる
熊本県立第二高等学校	Japan	坂口	菜都	「デザインをプレゼント」～真心を君に～
International School of Asia and the Pacific	Philippines	Santos	Ma. Lisa Diane	言葉が終わると色が始まる
宮城県立宮城野高等学校	Japan	佐藤	萌結	わがままに制作する
日本大学櫻丘高等学校	Japan	関	拓磨	経験と考え
熊本県立第二高等学校	Japan	志賀	花凜	不在の効果

二松学舎大学附属柏高等学校	Japan	篠田	茉維	「自画像」を描く意味
広島県立広島観智学園高等学校	Japan	潮海	晴子	「自然に不自然」を目指して
関西学院高等部	Japan	白羽	美織	揺らぎ、響き合わせるアート
香川県立高松工芸高等学校	Japan	菅原	幸	曖昧アートを考える。「あ、今いいアート。」
愛知県立岩倉総合高等学校	Japan	杉山	蓼花	作品から読み取る人間らしさ
熊本県立第二高等学校	Japan	鈴木	絢葉	私と絵画と自己表現
浜松学芸高等学校	Japan	鈴木	おと	黒いわたしの遊び
茨城県立緑岡高等学校	Japan	鈴木	琳賀	サウナ代行？
浜松学芸高等学校	Japan	高橋	彩月	真の作品制作とは
東京都立総合芸術高等学校	Japan	高橋	星菜	「存在」すること
熊本県立第二高等学校	Japan	田中	紗代	私が見たもの
東京学芸大学附属国際中等教育学校	Japan	谷垣	美波	AI生成アートは果たして芸術か？
青翔開智高等学校	Japan	徳倉	伸紀	ひとつの自然として生きる
大阪府立港南造形高等学校	Japan	徳和目	望	リアルをめぐる塑像—存在の完成と過程—
関西学院高等部	Japan	坪井	香穂	建築の可能性
熊本県立第二高等学校	Japan	辻川	詩葉	「まなざしのあるデザインへ」—視覚障害者の視点に立つ—
Kyiv Lyceum Number 16	Ukraine	Tulisova	Yelyzaveta	私の芸術観
Boryspil Academic Lyceum	Ukraine	Vozniuk	Eva	理性の眠りは社会の鏡だ
浜松学芸高等学校	Japan	渡邊	采	簡略化された美
愛知県立岩倉総合高等学校	Japan	山川	泉月	夜の都市というアート作品
大阪府立港南造形高等学校	Japan	山城	結愛	高校展を通じての日本画制作体験について
国本女子高等学校	Japan	安澤	奏那	実は私がピカソの生まれ変わり？
新渡戸文化高等学校	Japan	八田	葵衣	「沈黙」と「対話」
二松学舎大学附属柏高等学校	Japan	吉田	映里	デジタル時代の芸術とオリジナリティ